

オレンジ通信 Vol.9

佐々木まゆみ市議会活動レポート

2014年11月発行

発行元／仙台市議会公明党市議員団 仙台市議会議員佐々木まゆみ

仙台市宮城野区幸町2-21-11 TEL022-707-7462 メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp

人間の復興へ 一人を大切にきめ細かな 支援を!



10月8日終了いたしました平成26年第3回定例会で、会派を代表し一般質問をさせていただきました。また、決算等審査特別委員会に於いても質問をさせていただきました。内容については中面に要約を掲載しておりますのでご一読頂ければ幸いです。

東日本大震災から3年7ヶ月が過ぎましたが、仙台市内には未だ多くの方々が仮設住宅で生活をされております。市内のプレハブ仮設住宅は843世帯、借上げ民間賃貸住宅は6264世帯、借上げ公営

住宅等390世帯で合計7497世帯となっています(10月1日現在)。既に新たな生活を開始された方々が増えている一方で、いまだ不自由な生活を余儀なくされておられる方も少なくありません。今後も誠心誠意ご支援させていただきます。

現在、宮城野区内に復興公営住宅整備が進んでおります。田子西・鶴ヶ谷第二・幸町第三・燕沢東・燕沢・新田東・田子西第二・宮城野・仙台駅東再開発住宅・鶴ヶ谷第三(整備順)の10ヶ所です。

11月にはよいよ一般募集が始まり、新しい地域コミュニティが次々と誕生します。こうしたコミュニティの支援も重要な課題の一つです。

今後も「人間の復興」目指し、諸課題に全力で取り組んで参ります。

佐々木まゆみ



建設中の復興公営住宅(燕沢東)



建設中の復興公営住宅(宮城野・幸町第三)

- 佐々木まゆみ プロフィール 昭和39年7月仙台市生まれ。平成23年仙台市議会議員初当選(宮城野選挙区)。
【仙台市議会】都市整備建設常任委員。エネルギー政策調査特別委員。広報委員。
【公明党】宮城野西支部支部長。



介護予防について

【佐々木まゆみ議員】

いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年には、医療や介護の需要が大きく増えると見込まれる。超高齢社会に対応するために全国的に地域包括ケアシステムの構築が各自治体で進められている。中でも重要な取り組みが介護予防である。

健康寿命を延ばし、平均寿命に近づける介護予防のこれまでの取り組みについて、また今後の取り組みについてご所見を伺う。

【奥山市長】

本市の介護予防事業では、運動教室や口腔ケアの指導など、個人として参加していただく取り組みと、グループで健康づくりや生涯学習、さらには世代間の交流などに取り組む、二つの大きな方策で展開している。また、今年度中では11月を『介護予防月間』とし、市内各所で市民の方々に介護予防を体験していただき介護予防の大切さについて啓発を展開する予定である。

「介護支援ボランティア」制度の導入について

【佐々木まゆみ議員】

現在、介護施設でボランティア活動した高齢者に対し、換金可能なポイントを付与する「介護支援ボランティア」制度を導入している自治体が広がっており、今年1月現在で全国の206自治体が実施、県内では塩釜市が本年7月に独自の事業を開始した。

事業の内容は65歳以上の高齢者がボランティアとして登録し、介護支援などの社会活動に参加し、活動時間に応じてポイントが加算される制度である。

ポイントを付けることにより、登録者の増加にも繋がり、何よりも、活動によって社会貢献できる喜びとともに、介護予防や健康増進、また地域参画を促すことにも繋がる。ポイント制の「介護支援ボランティア制度」の導入を改めて求めるがどうか。

【健康福祉局長】

既に本市で活動している無償ボランティアの方々との整合性の問題に加え、先行して導入している他都市における課題として、受入先の確保や、ボランティアとの調整、さらにはポイント数の管理手法など苦慮していると伺っている。こうしたことから、ポイント制の導入については、なお慎重に検討してまいりたい。

学校の長寿命化改修について

【佐々木まゆみ議員】

全国的に公立小中学校は、1970年代に多く建築され、校舎の老朽化が深刻である。

文部科学省ではH25年度に「学校施設の長寿命化改良事業」がスタートし、本年1月に学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めるための新しい改修方法「長寿命化改修」の具体的な手法やノウハウについて解かりやすく解説した、地方公共団体向けの手引きを初めて作成した。

長寿命化改修のメリットとして、工事費用の縮減、工期の短縮、また廃棄物量が少ない等がある。国の補助率は3分の1であります。地方財政措置により、実質的な負担率は26.7%になる。本市として、今後この制度を活用して、長寿命化を図る取り組みを進めるべきと考えるがどうか。

【教育局長】

小中学校の概ね4分の1が建築後40年を経過しており、教育局としても、老朽化の進む学校について、長寿命化改修も含めた対応をする必要があると考えている。昨年度に創設された国の補助制度については、建物一棟全体の改修でなければ対象とならない等の課題もあり、必要に応じ、国にも改善を求めながら、長寿命化改修の推進に向け検討してまいりたい。

学校トイレの改修について

学校の体育館トイレの災害への備え方について。

【佐々木まゆみ議員】

3月11日震災時、避難所をまわり、常設のトイレが和式だったため、幼い子どもや高齢者、車イスの方の中には不便を感じ、避難所に行けなかった方もおられた。中には、介助をお願いするのがためらわれ、水分をあまりとらず体調を崩された方もおられた。

学校の9割が指定避難所に指定されているので、トイレの洋式化は喫緊の課題だ。

地域拠点、指定避難所となる学校の体育館トイレの改修を計画的に推進すべきと思うがどうか。

【教育局長】

学校新築等の際に洋式トイレの比率を高めるとともに、既存の学校においても、学校の実情を伺いながら、必要な整備を計画的に進めている。また整備を図る際には、乾式清掃に対応する床への改修も進めている。

児童生徒の身体状況等を踏まえ、緊急に必要な場合は個別対応をしている。

施設や設備の老朽化対策の中で、計画的に進めることが基本と考えているが、体育館トイレについては、災害時における避難者の利用も想定されることを踏まえ、今後、関係部局とも協議しながら、対応を検討していく。

市民利用施設のトイレについて

【佐々木まゆみ議員】

市民センター・区文化センター等市民利用施設の新築・改築の際に、洋式トイレの整備基準などはあるのか。また手すりをつけるなどの配慮も必要かと思うがどうか。

【市民局長】

市民利用施設の新築・改築に当たっての洋式トイレの整備基準はないが、地域からの洋式化の要望増を踏まえ、建替えや大規模改修に合わせ、洋式の割合を高めている。こうした計画的な取り組みが基本と考えているが、施設の利用状況や利用者層等により、早期の対応が求められるものについては、関係部局とも協議しつつ検討していきたい。

決算等審査特別委員会 土木費

平成26年10月2日

市営住宅管理費について

【佐々木まゆみ議員】

市営住宅の空き状況はどうなっているか。

【市営住宅課長】

現在実質的な空き住戸は543戸。このうち252戸は、震災の影響で仮移転先だった方が、自宅へ戻られたことによるもの。残り291戸は順次空家修繕を実施し募集に回したい。

【佐々木まゆみ議員】

空家の修繕について。民間では、いつでもすぐに入居が決まるように、管理に余念がない。市民ニーズに応える為にも検査・修繕・募集・入居までのそれぞれの工程をもっと円滑にしていけば、空白の期間をさらに短縮できると思うがどうか。

【市営住宅課長】

募集に関しては、公平性の観点から、一定期間周知し、抽選の上入居者を決定している。しかしながら検査・修繕の作業期間を短縮し、できるだけ早く提供することができるよう、(公財)仙台市建設公社と現在検討を行っている。

【佐々木まゆみ議員】

バリアフリーを促進させるために、中層住宅についてもエレベーターを完備すべきと思うがどうか。

【市営住宅課長】

階段室タイプの中層住宅の場合、階段室ごとに複数のエレベーターを設置するが、新たにエレベーターを設置するための廊下を外側に設けるかが必要となる等技術的な課題があるが、他都市の事例を調査しながら、現在設置方法について検討している。

その他、教育費で、学校・市民センターなど公共施設における洋式トイレの設置・整備について要望した。

仮設住宅アンケート申し入れ(9月8日)

4回目となるプレハブ仮設住宅のアンケート調査の結果がまとまり、一日も早い生活の再建に対し、県へ要望書の申し入れを行いました。



郵便ポストの設置が実現

鶴ヶ谷地域の代表の皆さんと東郵便局へ郵便ポスト設置に関する要望活動を行いました(写真左。8月5日)。その後、SEIYU鶴ヶ谷店さんに設置決定、10月1日設置完了となりました(写真右)。今後も、生活環境の向上に努めて参ります。



防災の日を記念して街頭演説を開催(8月30日)

防災の日(9月1日)、防災週間(8月30日～9月5日)を記念して、市内で街頭演説を行いました。8月には広島市で土砂災害が発生し多くの尊い命が失われました。改めて自助の大切さを訴えました。



新仙台市立病院視察(9月22日)

医療機器等も徐々に搬入された新仙台市立病院を視察しました。10月5日には開院式典も行われました。地域医療支援病院として、また、休日子ども急病診療所と救命救急センターも併設され、総合的な小児救急医療を提供します。



太鼓練習&スポーツ大会(9月28日)

太鼓:月に2回、市民センターにて練習しております。スポーツ大会:地元町内会の卓球大会&スリッパ大会に参加しました。



宮城野区消防団特別点検(9月7日)

早朝の雨もやみ、青空が見え始めたと同時にスタートした特別点検。丁度一週間前に、二の森で日中、火災が発生し、その時も消防団の方々が出動し消火活動をして頂きました。本当に日頃からお世話になっております。有り難うございます。



救命講習会に参加(9月10日)

普通救命講習会に参加し、改めてAEDの実技練習を行いました。仙台市消防局では、スマートフォンで救命ナビを無料で発信中です。いざという時に「119番通報」と「心肺蘇生法」の一連の流れを、分かりやすく道案内(ナビゲート)してくれます。ぜひご利用下さい。



地下鉄東西線車両(10月14日)

車両全面の形状は歴史を表現する伊達政宗公の兜の前立てを現しております。地下鉄東西線は平成27年度開業予定です。

